

平成 30 年度「夏休み子ども科学研究室」を開催しました

小学生を対象に「夏休み子ども科学研究室～身近な環境を科学しよう！～」を開催したところ、18名の参加があり、①富山の水を調べよう、②家庭ごみについて考えようの2つの実験を通して、身近な環境問題とその対策について学習しました。

- ・ 日 時 平成 30 年 8 月 2 日（木）9:00～12:00
- ・ 参加者 18 名
- ・ 内 容

【富山の水を調べよう】

河川水のきれいさや台所から排出される水の汚れをパックテストを使って調べ、きれいな川を守るために家庭でできる取組みについて考えました。



【家庭ごみについて考えよう】

家庭から出るごみの種類や量について学ぶとともに、ごみを減らすため、廃油を使ったキャンドル作り（リサイクル）を体験しました。



【児童の感想（一部）】

- ・ 富山の川がきれいなことを楽しく知ることができて良かった。
- ・ キャンドル作りが楽しかった、また作ってみたい。
- ・ ごみを減らす取組みをしないとダメだということがわかった。